



けもの掲示版



熊が目撃された場所



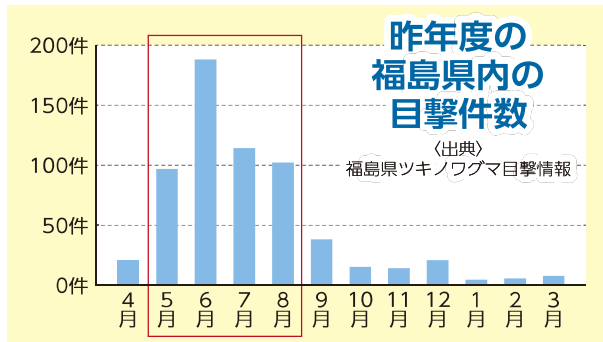
- 河川が近くにある
 - 周辺に山林ややぶ地がある
 - 交通はあるが、人がほぼいない地
- ※当日は天候が悪く薄暗かった

熊に注意!

7～8月、浪江町内で熊の目撃情報が4件寄せられました。

町民の皆さんが安心して暮らすために、熊に出会わないための対策や、目撃場所の特徴をお伝えします。

町内における熊の目撃マップ



センサーカメラに映りこんだ熊(8月9日18時6分)

5～8月は県内全域で目撃数が集中、特に6月が最多。
(ドングリ類が大凶作の年はエサ不足となり、9～11月でグマの目撃が増えることがあります)



- 交通量の少ない林道
- 雑草が繁茂しており、見通しが悪い
- 山林で囲まれており、夕方は薄暗い

目撃事例から考える ツキノワグマ対策



ツキノワグマは臆病な生き物で、基本的に人を食べることはありません。一方で近年、日本全国でツキノワグマによる様々な人身被害が報告されていますが、原因を大別すると以下の2点です。

原因① 偶然出会ってしまう

登山をする際や、山間部の敷地の手入れ、墓参りなどが挙げられます。

原因② 寄せ付けてしまう

山際の農作物やカキ、クリなどの果樹が挙げられます。

特に、一度食べたことでエサとして認識したのものには強い執着心があり、繰り返し出没する原因となります。

人身被害を防ぐ対策として、②の寄せ付ける原因をなくすことは大前提ですが、自然の中で活動する以上、①の偶然出会う可能性も減らしていかなければなりません。

偶然の出会いを避けるために…

- 鳴りもの(鈴やラジオなど)を携帯する
- 朝夕は事前に追い払い花火などで大きな音を出す



クマの対策は、広報なみえ2024年2月号でも紹介しています



狩猟免許取得補助金

有害鳥獣による農作物の被害や生活環境への影響を防ぐため、狩猟免許の取得・更新や技能向上にかかる費用の一部を支援する「狩猟免許取得等支援補助金制度」を実施しています。

■補助対象

- ・浪江町民
- ・猟友会浪江支部に所属し、3年以上捕獲活動に従事することを誓約できる人
- ・町税などに滞納のない人
- ・暴力団員でない人

■対象免許

- ・わな猟免許
- ・第一種銃猟免許／第二種銃猟免許

■補助上限

- ・狩猟免許の取得または更新費用 …… 10,000円
- ・技能向上にかかる費用 …… 15,000円

■申し込み

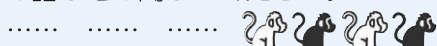
農林水産係の窓口、または必要書類を郵送で提出
※随時受け付けていますが、予算がなくなり次第、受付を終了する場合があります。

町ホームページ



有害鳥獣の対策には地域の皆さん一人ひとりの力が必要です。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話しをお聞かせください。



問 農林水産課農林水産係
TEL 0240(34)0246

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与 (出荷を目的とした農地に限る)

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます